

CSR 方針と継続的な取り組み

CSR 方針

社会・環境・お客様・社員・パートナーとの信頼関係を大切にし、
誠実で透明な企業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。
私たちは、ものづくりを通して安全・安心・快適な価値を提供し、
すべてのステークホルダーと共に成長することを目指します。

継続的な取り組み

CSR 活動は一度きりのものではなく、日々の業務の中で
改善と工夫を積み重ねることで進化していくものだと考えています。
社員一人ひとりの意識向上と、取引先・地域社会との連携を通じて、
社会や環境の変化に柔軟に対応し、持続的な発展を追求してまいります。

持続可能な社会の実現に向けて、誠実な企業活動を続けてまいります。



アンビックス CSR の「5つの柱」

— パートナーとともに、持続可能なものづくりを実現 —

01

公正な経営と調達

(組織統治／公正な事業慣行)



協力工場や取引先と信頼関係を築き、公正で透明な取引を推進。

- ・委託先工場との公正契約と適正取引
- ・取引先の労働環境・環境対応確認
- ・コンプライアンス教育と相談体制

02

働きがいと人材育成

(人権／労働慣行)



社員の成長と働きやすい職場づくりを推進。

- ・スキル研修とOJTによる技術継承
- ・多様な人材の公平な登用
- ・柔軟な働き方とメンタルケア推進

03

製品の品質保証と顧客満足

(消費者課題)



安全で信頼される製品を届けるため、品質管理体制を強化。

- ・設計から出荷まで一貫した品質管理
- ・委託先の定期監査と検査体制
- ・顧客の声を製品改善へ反映

04

環境配慮と持続可能な調達

(環境)



環境に配慮した調達と生産を推進。

- ・省エネ・低VOCなど環境配慮素材の採用
- ・廃棄物分別・再利用の推進
- ・CO₂排出量削減への取組み

05

地域社会との共生・貢献

(コミュニティ参画・発展)



地域とともに成長し、安心を支える活動を継続。

- ・地域清掃や寄付活動の継続
- ・地域とともに安心を支える活動
- ・障害者就労支援施設との協働発注
(小ロット優先・治具提供・適正対価・共同基準化)

当社のCSR方針および「5つの柱」は、ISO26000（社会的責任に関する国際規格）が定める7つの中核課題の考え方に基づいて策定しています。

公正で透明な経営、働きやすい環境づくり、製品品質、環境配慮、地域社会との共生を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。